土木学会安全問題討論会’23　プログラム

日　時:令和 5 年 12 月 18 日(月)
会　場:土木学会本部(東京都新宿区四谷一丁目外濠公園内)
参加費:無料

10:00～10:10 開会挨拶

◆ 開会挨拶
安全問題研究委員会委員長　広兼 道幸(関西大学)

10:10～10:20 会場準備

【会場 1】

10:20～12:00 論文(労働安全・工事安全)
座長:長澤 小太郎((独)国際協力機構)

(1) 360度映像を用いた建築作業ハザード知覚訓練のメディア形態と提示装置による効果の比較
高橋 明子(労働安全衛生総合研究所)・三品 誠(有限会社 サイビジョン)・菅間 敦(労働安全衛生総合研究所)

(2) 過疎地域における貨客混載拡大策の検討
-自治体アンケート調査によるケーススタディ
永田 臨(愛媛大学大学院)・坂本 淳(高知大学)

(3) 建設工事の安全管理に用いられるリスクアセスメントに関するFRAMにおける半定量化手法の提案
友時 照俊(香川大学大学院)・井面 仁志(香川大学)・高橋 亨輔(香川大学)・白木 渡(香川大学)

(4) 労働災害防止のためのアンサンブル学習による斜面崩壊の異常検知
中根 良太(東京都市大学大学院)・平岡 伸隆(労働安全衛生総合研究所)・中條 優樹(東京都市大学大学院)・吉川 直孝(労働安全衛生総合研究所)・伊藤 和也(東京都市大学)

(5) 急傾斜対策工事現場での労働安全マネジメントとしての斜面ガイドラインの適用と機械分野の労働安全マネジメント手法との比較
柴田 達哉(柴田地盤問題研究所)・伊藤 和也(東京都市大学)・吉川 直孝(労働安全衛生総合研究所)・平岡 伸隆(労働安全衛生総合研究所)

13:00～14:20 論文(地域安全・地域防災・レジリエンス)
座長:平岡 伸隆(労働安全衛生総合研究所)

(1) 令和元年台風19号における武石川と余地川の橋梁被害の要因分析とリスク評価
近広 雄希(信州大学)・大野 紅実(信州大学大学院)・市来 拓士(信州大学大学

院)・豊田 政史(信州大学)

(2) 既存樹木の防火効果に関するシステム論的研究
二神 透(愛媛大学)

(3) 基礎自治体職員の災害レジリエンス向上に関する一考察
坂田 朗夫(豊能町役場)・川本 篤志(株式会社荒谷建設コンサルタント)・井面仁志(香川大学)・白木 渡(白木防災Lab)

(4) 災害発生時における宿泊施設の活用事例とその課題に関する考察
大西 晶(株式会社志摩地中海村)・湯浅 恭史(徳島大学)・上月 康則(徳島大学)・中西 敬(徳島大学)・松重 摩耶(徳島大学)

14:40～16:20 論文(災害時対応・避難計画)
座長:磯打 千雅子(香川大学)

(1) 南海トラフ巨大地震津波に対する都市部での交通観測データを利用した車避難シミュレーション
大石 裕介(東北大学)・広上 新(富士通株式会社)・新出 孝政(富士通株式会社)・田上 直樹(富士通株式会社)・古村 孝志(東京大学)・今村 文彦(東北大学)

(2) 大規模地震直後における避難経路での人流交通閉塞の防止対策
～名古屋駅周辺地区のシミュレーションに基づいて～
中村 栄治(愛知工業大学)・小池 則満(愛知工業大学)

(3) 特別支援学校における避難所運営計画の現状と課題に関する研究
～徳島県内の特別支援学校をケーススタディとして
扶川 巧真(徳島大学大学院)・金井 純子(徳島大学大学院)・白山 敦子(徳島大学大学院)・小川 宏樹(徳島大学大学院)

(4) 令和4年8月9日からの豪雨による青森県鰺ヶ沢町の保育園での避難行動と保育継続
中野 晋(徳島大学)・西村 実穂(東京未来大学)

(5) 令和4年台風15号による断水時の透析医療機関等の対応と今後の課題
湯浅 恭史(徳島大学)・宮地 武彦(しみず巴クリニック)・蒋 景彩(徳島大学)・上月康則(徳島大学)

【会場2】

10:20～11:40 報告
座長:高橋 亨輔(香川大学)

(1) 大規模災害直後の小規模自治体のレジリエントなBCP対応について
川本 篤志(株式会社 荒谷建設コンサルタント)・坂田 朗夫(豊能町役場)・井面仁志(香川大学)・白木 渡(白木防災Lab)

(2) 地域建設業におけるSNSへの取り組み経過と今後の可能性
今瀬 肇(鈴縫工業株式会社)

(3) 設備点検システムの更新と対応について
丹治 雅尋(東京水道株式会社)・若林 優(東京水道株式会社)・坂本 航太(東京水道株式会社)

(4) 工事監督業務の効率化へ向けた「現場管理システム」試行導入
奥野 将年(東京水道株式会社)・坂本 剛夫(東京水道株式会社)

13:00～14:20 論文(防災情報・安全情報・防災教育)
座長: 中村 栄治(愛知工業大学)

(1) 条件の違いが盛土の滑動崩落に与える影響に関する一考察
原田 紹臣(京都大学大学院)・酒匂 一成(鹿児島大学)・水山 高久(京都大学)・松井 保(大阪大学)

(2) 受水槽のスロッシング被害評価のための速度応答スペクトル予測式の検討
西川 隼人(福井工業大学)・池本 敏和(金沢大学)・宮島 昌克(ライフライン防災総研)

(3) 時間的持続性および面的波及性の観点からの水害教育効果の分析
～三重県内の小学校における調査を通じて～
竹之内 健介(香川大学)・谷田 翔平(国土交通省中部地方整備局)・堀江 隆生(国土交通省中部地方整備局)・石井 美帆(パシフィックコンサルタンツ株式会社)・浅見 ユリ子(パシフィックコンサルタンツ株式会社)

(4) 住民の富士山噴火に伴う溶岩流からの避難態勢構築ワークショップの実施
佐藤 史弥(山梨大学)・秦 康範(山梨大学)・本多 亮(山梨県 富士山科学研究所)・吉本 充宏(山梨県 富士山科学研究所)

14:40～16:20 委員会報告

(1) 土木工事安全小委員会
須藤 英明(土木工事安全小委員会委員長)

(2) 地域安全小委員会
長谷川 潤(地域安全小委員会委員長)

【会場3】

13:00～16:20 デザイン部門
座長:中島 徹(前橋工科大学)

(1) 地下街からの避難のための地上立ち止り禁止エリアの周知を目的としたピクトグラムデザイン
冨岡 千遥(愛知工業大学)・中村 栄治(愛知工業大学)

(2) ものづくりが好きな子どもたちの安全 ～つむぎ～
川田 佳穂(前橋工科大学)・山中 憲行(前橋工科大学)

(3) 光と影の道路デザイン

青木 茉優(前橋工科大学)・山中 憲行(前橋工科大学)

(4) SPOT

田中 健太郎(香川大学大学院)・北村 颯(朝日スチール工業株式会社)・磯打 千雅子(香川大学)

(5) 自然災害安全性指標GNS2022の可視化　～ホームページの作成～

安國 恭平(東京都市大学大学院)・伊藤 和也(東京都市大学)・平岡 伸隆(労働安全衛生総合研究所)・小山 倫史(関西大学)・菊本 統(横浜国立大学大学院)

(6) 「マイ避難カード」及び「わが家の避難計画」

佐藤 史弥(山梨大学)・秦 康範(山梨大学)・本多 亮(山梨県富士山科学研究所)・吉本 充宏(山梨県富士山科学研究所)・松崎 元(千葉工業大学)

(7) PROGLASS

渡辺 悠斗(香川大学)

(8) CLICLO

林 朋哉(香川大学)

(9) Reliefio

吉森 日菜(香川大学)

(10) 講評

16 時 20 分から 16 時 40 分:意見交換・名刺交換

16 時 40 分から 17 時 00 分:表彰式・閉会挨拶

◆ 表彰式

◆ 閉会挨拶

安全問題討論会実行小委員会委員長　山中憲行(前橋工科大学)

※講演時間

論文:1 題につき 20 分(発表 15 分、質疑 5 分)
報告:1 題につき 20 分(発表 15 分、質疑 5 分)
デザイン部門:1 題につき 15 分(発表 10 分、質疑 5 分)